

高校生、保護者、進路指導担当者 必読

日経CAREER
MAGAZINE

特別編集

価値ある大学 就職力 ランキング 2025 2026

関東学院大学 特別編

太学

調査リニョーアル

卒業生が活躍している

日経
独自調査

新・就職力ランキング

総合ランキング

大学の人材育成力ランキング

総合ランキング

全国私大 **24**位 (全国 58位)

全国私大 **14**位 (全国 33位)

地域の活性化に貢献する大学 — 全国私大 **6**位 (全国 16位)

キャリア教育に熱心に取り組む大学 — 全国私大 **10**位 (全国 19位)



日経HRの許可により日経キャリアマガジン特別編集
「価値ある大学 就職力ランキング2025-2026」から抜粋したものです。禁無断転載

大学の 人材育成能力 ランキング 2025-2026

社会で活躍する人材を育てるために、大学はさまざまな取り組みをしています。企業の人事担当者に、キャリア教育や産学連携、留学生支援、グローバル教育、すぐれた研究、就職支援、地域活性化の7項目を評価してもらい、人材育成能力ランキングとしてまとめました。

調査概要

- 調査名：企業人事に聞いた
「卒業生が活躍している大学」調査
- 調査期間：2025年2月28日(金)～4月11日(金)
- 調査対象：2025年2月現在の全上場企業
(新興市場含む、外国会社は除く)と
一部有力未上場企業
- 調査対象数：5208社
- 回答社数：695社(回答率13.3%)
- 調査主体：日本経済新聞社と日経HR
- 調査協力：日経リサーチ

調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間(2023年4月～2025年3月)の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に15大学まで挙げてもらった(国公立5大学まで、私立10大学まで)。挙げた大学について、2年間の入社人数(選択式)と、各大学の「卒業生の資質・姿勢」(12項目)、および「大学の取り組み」(7項目)に関して、あてはまるかどうかを6段階評価(※1)で聞いた。

※1「非常に平均を上回っている」(採用した社員全体の上位10%に相当)を最高の評価とし、高い順から「10点(非常に平均を上回っている)」「8点」「6点」「4点」「2点(平均並み)」「0点(平均以下)」として2点刻みで集計した。

■各項目の得点の算出方法

項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。

■「新・就職力ランキング」各側面別得点の算出方法(側面別ランキング)

各側面に該当する3項目(※2)を合算し、項目数(3)で割った平均値を「得点」とした。項目による重み付けは行っていない。

※2 側面①～④に対応する「卒業生の資質・姿勢」項目は以下の通り。

- ①行動力：主体性がある／やり遂げる力(遂行力)がある／チャレンジ精神・熱意がある
- ②コミュニケーション能力：対人力がある／発信力がある／柔軟性・適応力がある
- ③知力・思考力：論理的思考ができる／専門的な知識・スキルがある／課題設定・解決力がある
- ④成長力：自律力がある／学び続ける力がある／創造力がある

■「新・就職力ランキング」総合得点の算出方法(総合ランキング)

「卒業生の資質・姿勢」についての側面別得点を単純合算した。側面による重み付けは行っていない。

■「大学の人材育成能力ランキング」の総合得点の算出方法(総合ランキング)

「大学の取り組み」(※3)7項目に関しての項目別得点を単純合算した。

※3 「大学の取り組み」の項目

キャリア教育(就職対策以外)に熱心に取り組んでいる大学／就職や教育において産学連携に積極的である大学／外国人留学生の受け入れ、教育・就職支援に力を入れている大学／日本人学生のグローバル教育に熱心に取り組んでいる大学／すぐれた研究を行っている大学／就職支援体制が充実している大学／自治体や地域の企業と連携するなど地域の活性化に貢献している大学

■ランキングの対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。誌面では、「新・就職力ランキング」の側面別ランキング、「大学の人材育成能力ランキング」の大学取り組み別ランキングともに上位25位を掲載している。得点は小数点以下2桁表示(四捨五入)。

総合ランキング

順位	分類	大学名	総合得点	取り組み① キャリア教育	取り組み② 産学連携	取り組み③ 留学生支援	取り組み④ グローバル教育	取り組み⑤ すぐれた研究	取り組み⑥ 就職支援	取り組み⑦ 地域活性化
21位	国	京都大学	44.04	5.71	6.46	6.71	5.82	7.70	5.78	5.86
22位	国	神戸大学	43.99	5.85	6.06	6.50	6.68	7.13	5.95	5.82
23位	国	東京科学大学	43.81	5.93	6.44	6.22	6.32	7.44	5.90	5.56
24位	国	岩手大学	43.80	6.07	6.47	6.00	5.93	7.27	6.13	5.93
25位	私	京都産業大学	43.54	6.48	6.64	5.93	5.90	5.85	6.46	6.28
26位	国	九州工業大学	43.43	6.41	6.28	5.62	5.04	7.63	6.32	6.13
27位	私	大阪電気通信大学	43.23	6.93	6.81	5.53	4.73	6.03	7.38	5.82
28位	私	関西外国語大学	43.13	6.21	5.96	6.21	7.29	4.83	6.75	5.88
29位	私	中京大学	43.10	6.78	5.96	5.83	6.20	5.56	6.92	5.85
30位	私	近畿大学	42.74	6.35	6.58	5.33	5.55	6.39	6.60	5.94
31位	私	摂南大学	42.46	6.28	6.56	6.11	5.26	5.26	6.67	6.32
32位	国	名古屋大学	42.44	5.90	6.29	5.91	6.18	6.45	5.82	5.89
33位	私	関東学院大学	42.40	6.74	6.46	5.23	5.43	5.26	6.94	6.34
34位	国	東京大学	42.37	5.32	6.07	6.62	5.85	6.71	5.57	6.23
35位	国	金沢大学	42.14	5.11	6.06	5.64	6.74	7.26	5.27	6.06
36位	私	神奈川工科大学	41.99	6.53	6.69	4.69	4.69	4.99	8.27	6.13
37位	私	南山大学	41.90	5.98	5.98	5.96	6.29	5.88	5.96	5.85
38位	私	大阪経済大学	41.73	7.45	6.60	4.91	5.02	4.85	7.43	5.47
39位	国	岐阜大学	41.66	6.25	6.31	5.55	5.43	5.96	6.20	5.96
40位	私	東北工業大学	41.23	5.29	8.14	4.59	4.29	3.90	8.29	6.73
41位	私	帝京大学	41.19	6.39	6.36	5.29	5.43	5.58	6.15	5.99
42位	公	大阪公立大学	41.16	6.22	5.91	5.29	5.26	6.50	5.86	6.12
43位	私	福岡工業大学	41.11	6.24	6.23	4.52	3.86	5.88	8.52	5.86
44位	国	新潟大学	41.03	5.38	6.45	5.41	5.21	6.32	5.93	6.33
45位	国	北海道大学	41.02	5.28	5.63	6.24	6.07	7.61	4.94	5.25
46位	私	東京理科大学	40.96	5.94	5.77	5.87	5.80	6.35	5.67	5.56
47位	公	高知工科大学	40.84	6.79	6.84	4.84	4.28	5.35	6.51	6.23
48位	私	関西大学	40.80	6.36	6.13	5.69	5.54	5.57	6.17	5.34
49位	国	静岡大学	40.69	6.14	6.07	5.17	5.03	6.41	5.78	6.09
50位	国	大阪大学	40.67	5.54	5.95	6.01	5.56	6.77	5.40	5.44
51位	私	上智大学	40.62	5.61	6.12	6.61	6.02	5.28	5.60	5.38
52位	私	東京都市大学	40.52	6.05	5.82	5.74	5.61	5.59	6.07	5.64
53位	国	山形大学	40.50	6.59	6.20	5.31	5.31	5.61	6.07	5.41
54位	私	東海大学	40.28	6.34	5.91	5.50	5.29	5.49	6.27	5.48
55位	私	拓殖大学	40.22	6.73	3.86	6.45	5.86	5.23	6.45	5.64
56位	国	広島大学	40.16	6.61	5.29	5.45	5.43	6.00	5.62	5.76
57位	私	青山学院大学	39.69	5.76	5.61	5.50	5.75	5.83	5.70	5.54
58位	私	中部大学	39.44	6.08	6.11	4.86	5.17	5.34	6.24	5.64
59位	私	甲南大学	39.42	6.32	6.13	4.80	4.60	4.57	6.40	6.60
60位	国	愛媛大学	39.38	5.72	5.85	5.11	4.99	6.12	6.05	5.54
61位	私	芝浦工業大学	39.34	6.22	5.52	6.00	4.96	5.49	5.93	5.22
61位	私	大阪工業大学	39.34	5.98	5.66	4.78	4.81	6.09	6.32	5.70
63位	国	東京農工大学	39.20	5.83	5.20	5.26	5.14	6.69	5.94	5.14
64位	私	立命館大学	39.11	5.98	5.41	5.57	5.74	5.31	5.96	5.14

全国私大
14位

取り組み別ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	国	佐賀大学	8.32
2位	私	愛知大学	8.00
3位	私	神戸学院大学	7.83
4位	国	宇都宮大学	7.58
5位	私	大阪経済大学	7.45
6位	国	群馬大学	7.27
7位	国	熊本大学	7.22
8位	私	龍谷大学	7.17
9位	国	香川大学	7.15
10位	国	名古屋工業大学	7.09
11位	私	日本工業大学	6.95
12位	私	大阪電気通信大学	6.93
12位	国	和歌山大学	6.93
14位	国	筑波大学	6.87
15位	私	名城大学	6.81
16位	公	高知工科大学	6.79
17位	私	中京大学	6.78
17位	私	愛知工業大学	6.78
19位	私	関東学院大学	6.74
20位	私	拓殖大学	6.73
21位	国	広島大学	6.61
22位	国	山形大学	6.59
23位	国	東北大学	6.58
24位	国	岡山大学	6.55
25位	国	鹿児島大学	6.54
25位	国	三重大学	6.54

キャリア教育に熱心に取り組む大学ランキング

国公立も注力するキャリア教育 産学連携は地域とのつながり

キャリア教育（就職対策以外）に熱心に取り組んでいる大学は1位佐賀大学、2位愛知大学、3位神戸学院大学。佐賀大学は「産学連携」でも3位に入っており、教職員が学外とつながりを持とうとする「外向き」の姿勢が評価されている。

す。愛知大学には「やりたいことが明確な人が多い」という声が寄せられました。以前は就職やキャリアに関する取り組みは私立大学のほうが充実している印象がありましたが、近年は国公立大学も注力しており、ランキングでも上位26校中15校が入っています。

就職や教育において産学連携に積極的である大学は1位宇都宮大

順位	分類	大学名	得点
1位	国	宇都宮大学	8.28
2位	私	東北工業大学	8.14
3位	国	佐賀大学	7.95
4位	国	香川大学	7.91
5位	私	神戸学院大学	7.43
6位	私	愛知工業大学	7.37
7位	私	愛知大学	7.35
8位	国	熊本大学	7.33
9位	国	群馬大学	7.22
10位	私	日本工業大学	7.18
11位	国	名古屋工業大学	7.08
12位	国	東北大学	6.93
13位	国	筑波大学	6.92
14位	国	和歌山大学	6.89
15位	公	高知工科大学	6.84
16位	国	岡山大学	6.81
16位	私	大阪電気通信大学	6.81
18位	国	鹿児島大学	6.73
19位	私	神奈川工科大学	6.69
20位	国	三重大学	6.65
21位	私	京都産業大学	6.64
22位	私	名城大学	6.63
23位	私	大阪経済大学	6.60
24位	私	近畿大学	6.58
25位	私	摂南大学	6.56

産学連携に積極的な大学ランキング

全国私大
10位

学、2位東北工業大学、3位佐賀大学でした。上位25校のうち理工系大学が7校ランクインしています。宇都宮大学は「キャリア教育」でも4位に入っています。産学連携含め多様な観点から学生のキャリア観の醸成に努めている点が評価されました。東北工業大学はつながりの深い地域の企業から支持されています。

	順位	分類	大学名	得点	順位	分類	大学名	得点
大学の 地域 の活性化に 貢献する 大学 ランキン グ	1位	国	群馬大学	8.47	12位	国	名古屋工業大学	6.68
	2位	国	宇都宮大学	8.24	13位	私	甲南大学	6.60
	3位	国	熊本大学	7.94	14位	私	名城大学	6.46
	4位	国	和歌山大学	7.64	15位	国	三重大学	6.41
	5位	国	香川大学	7.59	16位	私	関東学院大学	6.34
	6位	国	佐賀大学	7.37	17位	国	新潟大学	6.33
	6位	私	神戸学院大学	7.37	18位	私	摂南大学	6.32
	8位	私	愛知大学	7.36	19位	私	京都産業大学	6.28
	9位	国	鹿児島大学	7.02	20位	国	東京大学	6.23
	10位	公	兵庫県立大学	6.81	20位	私	日本工業大学	6.23
	11位	私	東北工業大学	6.73	20位	公	高知工科大学	6.23
					23位	国	信州大学	6.19
					24位	国	筑波大学	6.17
					24位	私	東北学院大学	6.17

全国私大
6位

地域企業との連携が深い 地方大学が上位に

自治体や地域の企業と連携するなど地域の活性化に貢献している大学は1位群馬大学、2位宇都宮

大学、3位熊本大学でした。上位25校中東京の大学は20位の東京大学のみで、地方の大学の健闘が光るランキングとなりました。群馬大学、宇都宮大学ともインターンシップの受け入れや共同研究を

通じた、地域の企業との連携の深さが評価されました。熊本大学はP.20でも触れたように半導体人材育成のためともいえる「情報融合学環」の新設（2024年）が、地域に大きなインパクトを与えています。

日本の大学 海外からの評価は？ ～世界大学ランキングより～

大学を順位付けした国際的な大学ランキングとして有名なものに、英国教育専門誌『タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（THE）』が手がける「THE世界大学ランキング」が挙げられます。教育、研究環境、研究の質、産業界、国際的展望の5分野から算出され、2024年10月発表のランキングでは日本はトップ100に東京大学（28位）、京都大学（55位）が入りました。9年連続首位のオックスフォード大学、2位のマサチューセッツ工科大学など英米の大学が上位を占めています。

また、THEは2年に1度「THE 日本大学ランキング」を発表しています。「世界」より学部での教育力と国際性を重視して算出され、25年4月発表のランキングでは東北大学が5回連続のトップとなりました。同大学は日本政府が10兆円規模のファンドを活用して財政支援する「国際卓越研究大学」に認定されています。

世界大学ランキング抜粋（2024年10月発表）

順位	前年順位	大学名
1	1	オックスフォード大学(英)
2	3	マサチューセッツ工科大学(米)
3	4	ハーバード大学(米)
28	29	東京大学
55	55	京都大学
120	130	東北大学
162	175	大阪大学
195	191	東京工業大学※

英タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（THE）資料を基に編集部作成
※東京工業大学は2024年10月に東京医科歯科大学と統合して東京科学大学となっています。

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② コミュニケーション力	側面③ 知力・思考力	側面④ 成長力
26位	私	同志社大学	26.55	7.09	6.72	6.38	6.36
27位	私	学習院大学	26.36	6.64	6.66	6.55	6.51
28位	国	岩手大学	26.29	7.22	6.76	6.27	6.04
29位	国	北海道大学	26.07	6.83	5.92	6.85	6.47
30位	国	三重大学	25.82	6.41	6.40	6.69	6.32
31位	国	群馬大学	25.75	6.23	6.33	6.90	6.29
32位	国	宇都宮大学	25.67	6.84	6.47	6.26	6.10
33位	国	岡山大学	25.48	6.42	6.42	6.05	6.59
34位	私	名城大学	25.37	6.69	6.41	5.99	6.28
35位	私	愛知工業大学	25.36	6.33	6.51	6.24	6.28
36位	国	広島大学	25.02	6.00	6.22	6.25	6.55
37位	私	明治大学	24.83	6.31	6.37	6.15	6.00
38位	私	東京都市大学	24.63	6.45	6.00	6.42	5.76
39位	私	京都産業大学	24.60	6.56	6.21	5.77	6.06
40位	国	金沢大学	24.59	6.01	5.75	6.51	6.32
41位	私	関西外国語大学	24.42	6.79	6.74	4.99	5.90
42位	国	横浜国立大学	24.30	6.14	6.09	6.04	6.03
43位	私	芝浦工業大学	24.28	6.56	5.71	6.05	5.96
44位	国	岐阜大学	24.16	6.28	6.01	6.08	5.79
45位	公	大阪公立大学	24.00	6.20	6.11	5.82	5.87
46位	国	静岡大学	23.84	5.86	5.95	6.26	5.77

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② コミュニケーション力	側面③ 知力・思考力	側面④ 成長力
47位	私	関西大学	23.72	6.48	6.17	5.41	5.66
48位	私	立教大学	23.33	6.12	5.81	5.62	5.78
49位	私	日本工業大学	23.22	6.15	5.90	5.69	5.48
50位	公	兵庫県立大学	23.21	6.06	5.72	5.89	5.54
51位	私	中京大学	23.18	6.16	6.24	5.22	5.56
52位	私	中央大学	23.11	6.07	5.56	5.70	5.78
53位	国	佐賀大学	23.09	5.97	5.97	5.58	5.57
54位	国	九州大学	22.99	5.86	5.61	5.85	5.67
55位	国	埼玉大学	22.96	6.06	5.68	5.76	5.46
56位	私	立命館大学	22.93	5.86	5.88	5.43	5.76
57位	私	大阪電気通信大学	22.85	5.99	5.87	5.97	5.02
58位	私	関東学院大学	22.83	6.48	5.92	5.18	5.25
59位	私	神奈川工科大学	22.67	5.70	5.67	5.90	5.40
60位	私	東海大学	22.36	6.11	5.48	5.49	5.28
61位	私	大阪経済大学	22.31	6.16	5.87	4.84	5.44
62位	私	法政大学	22.13	5.70	5.58	5.40	5.45
63位	私	神戸学院大学	22.08	7.02	5.15	4.32	5.59
64位	私	福岡大学	21.89	5.85	5.58	5.36	5.10
65位	私	東京農業大学	21.67	5.58	5.56	5.44	5.09
65位	国	愛媛大学	21.67	5.56	5.09	5.51	5.51
67位	国	新潟大学	21.62	5.46	5.42	5.54	5.20

全国私大
24位

理工系大学 即戦力人材として高いニーズ

8位の東京科学大学、12位の名古屋工業大学をはじめ、ランキングには理工系大学が目立ちました。18位東京農工大学、19位東京理科大学、23位九州工業大学、35位愛知工業大学、38位東京都市大学、43位芝浦工業大学、49位日本工

業大学などがランクインしています。

生成AI（人工知能）に代表されるテクノロジーの急速な進展やデジタルトランスフォーメーション（DX）推進、脱炭素化の流れもあり、日本では製造業のみならず、さまざまな業種で理系人材ニーズが高まっています。理工系大学の学生は、入学時の偏差値によらず、研

究室に所属して丁寧な指導を受けながら実践的な学びと研究を重ね、相応の力をつけて卒業します。入社先の企業から即戦力として重宝されるケースも多く、「専門知識があり、早い段階で戦力になる」「底堅い技術力と真面目さを備えている」など、知識の深さや専門性、コツコツと業務に取り組む姿勢を評価する声が多く挙がりました。

地域別ランキング

全国を7つの地域に分けて
大学をランキングしました。

行動力は「主体性がある」「やり遂げる力(遂行力)がある」
「チャレンジ精神・熱意がある」の3項目の平均値です。

行動力

側面

北海道・東北

順位	分類	大学名	側面得点
1位	私	東北工業大学	7.91
2位	国	山形大学	7.24
3位	国	岩手大学	7.22
4位	国	東北大学	7.16
5位	国	北海道大学	6.83
6位	私	東北学院大学	5.52

関東・甲信越(東京除く)

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	筑波大学	7.30
2位	国	千葉大学	7.21
3位	国	宇都宮大学	6.84
4位*	私	関東学院大学	6.48
5位	国	群馬大学	6.23
6位	私	日本工業大学	6.15
7位	国	横浜国立大学	6.14

全国私大
17位

順位	分類	大学名	側面得点
8位	国	埼玉大学	6.06
9位	私	神奈川工科大学	5.70
10位	国	茨城大学	5.63
11位	国	新潟大学	5.46
12位	私	神奈川大学	5.24
13位	私	千葉工業大学	4.87
14位	国	信州大学	4.50

*全国37位

東京

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	一橋大学	8.16
2位	私	上智大学	8.11
3位	国	東京科学大学	7.60
4位	私	慶應義塾大学	7.29
5位	私	早稲田大学	7.08
6位	私	東京理科大学	7.03
7位	私	青山学院大学	6.92
8位	国	東京大学	6.88
9位	国	東京農工大学	6.84
10位	私	学習院大学	6.64
11位	私	芝浦工業大学	6.56

順位	分類	大学名	側面得点
12位	私	東京都市大学	6.45
13位	私	明治大学	6.31
14位	私	立教大学	6.12
15位	私	東海大学	6.11
16位	私	中央大学	6.07
17位	私	帝京大学	5.72
18位	私	法政大学	5.70
19位	私	東京農業大学	5.58
19位	私	國学院大学	5.58
21位	私	東京電機大学	5.38
21位	私	工学院大学	5.38

順位	分類	大学名	側面得点
23位	私	明治学院大学	5.33
24位	私	東京経済大学	5.30
25位	私	日本大学	5.16
26位	私	国士舘大学	5.10
27位	私	東洋大学	5.08
28位	私	専修大学	4.80
29位	私	駒澤大学	4.75
30位	私	立正大学	4.46
31位	私	拓殖大学	4.22
32位	私	成蹊大学	3.66

東海・北陸

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	名古屋大学	8.00
2位	私	南山大学	7.90
3位	私	愛知大学	7.33
4位	私	名古屋工業大学	7.21
5位	私	名城大学	6.69
6位	私	三重大学	6.41
7位	私	愛知工業大学	6.33
8位	私	岐阜大学	6.28
9位	私	中京大学	6.16

順位	分類	大学名	側面得点
10位	国	金沢大学	6.01
11位	国	静岡大学	5.86
12位	私	中部大学	5.55
13位	私	愛知学院大学	5.34
14位	私	福井大学	5.17
15位	私	名古屋学院大学	5.04
16位	国	富山大学	4.99
17位	私	金沢工業大学	4.85

中国・四国

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	香川大学	7.27
2位	国	岡山大学	6.42
3位	国	広島大学	6.00
4位	私	広島工業大学	5.64
5位	国	愛媛大学	5.56
6位	公	高知工科大学	5.32
7位	国	山口大学	5.14
8位	私	松山大学	3.06

近畿

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	京都大学	8.09
2位	国	神戸大学	7.47
3位	国	大阪大学	7.33
4位	私	同志社大学	7.09
5位	私	神戸学院大学	7.02
6位	国	和歌山大学	6.91
7位	私	関西外国語大学	6.79
8位	私	摂南大学	6.60
9位	私	京都産業大学	6.56
10位	私	関西大学	6.48
11位	公	大阪公立大学	6.20

順位	分類	大学名	側面得点
12位	私	大阪経済大学	6.16
13位	公	兵庫県立大学	6.06
14位	私	大阪電気通信大学	5.99
15位	私	立命館大学	5.86
16位	国	滋賀大学	5.81
17位	私	甲南大学	5.70
18位	私	大阪工業大学	5.66
19位	私	近畿大学	5.50
20位	私	関西学院大学	5.48
21位	私	龍谷大学	5.12

九州・沖縄

順位	分類	大学名	側面得点
1位	国	熊本大学	7.74
2位	国	鹿児島大学	7.49
3位	国	九州工業大学	6.44
4位	国	佐賀大学	5.97
5位	国	九州大学	5.86
6位	私	福岡大学	5.85
7位	私	福岡工業大学	5.41
8位	公	北九州市立大学	3.79
8位	私	九州産業大学	3.79

ここで紹介するランキングは、都道府県を以下の地域に分類しています。【北海道・東北】北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島【関東・甲信越(東京除く)】茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、長野【東京】東京【東海・北陸】静岡、岐阜、愛知、三重、富山、石川、福井【近畿】滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫【中国・四国】鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知【九州・沖縄】福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄
※大学の所在地は、原則として拠点(本部)としています。

社会課題を学びの出発点に 学生自らが歩み始める 社会連携教育

関東学院大学は、学外での課題解決を重視し、学内外のつながりを通じて学生が成長する環境を提供しています。小山厳也学長が地域や企業との連携によって学生たちが学び、成長する教育について語ります。

解くべき課題は社会にある 3つの問いで地域に貢献

関東学院大学は学外、社会とのつながりを持った教育を進めてきました。学生たちによく話しているのは「解くべき課題は教室の中ではなく、社会にある」ということ。そのため、私たち教員は学生を学外の現場に連れて行く、もしくは現場で奮闘している人を教室に招いて社会課題を見せています。

学生には、3つの問いを立てるように言っています。1つ目は「どうなっているのか＝現状を把握する」、2つ目は「なぜなのか＝原因を探る」、最後は「どうしたらいいのか＝課題解決策を探る」です。現場で課題を見ただけでは解決には近づけません。そこで、学生は教室に戻り、関連する知識を得ることによって解決策に近づくことができるようになります。これが我々が掲げる「社会連携教育」です。この教育の成果として、「地域の活性化に貢献する大学」として上位にランクインしたのだと思います。

現場の課題を知ったからこそ 深まる教室での学び

いくつかの具体例を紹介しましょう。経営学部のカ-bizマルシェは、

京急電鉄と取り組む地域活性化プロジェクトで、学生が三浦半島を回って、地元の隠れた名産品を探し出し、それを京急百貨店のマルシェで販売するというものです。学生たちが地域に足を運び食品を見つけ、生産者と交渉して販売するまでが一連の流れ。今年で9回目を迎え、この活動が縁で、京急百貨店と取引を始めることになった農園もあります。

また、今年4月には横須賀市議会に続いて神奈川県議会とも協定を結びました。学生はインターン生として議会を見学したり、各会派を回って話を聞いたりします。すると、漠然としたイメージしかなかった議員の仕事について、実は地域課題の解決のために勉強し、条例を作っていることを知る。こうした現場を見て教室に戻ってきた学生たちは、講義内容を現場の話と結びつけて理解できるようになるわけです。

2026年4月に新設する情報学部の元木誠教授は学生とともに、ドローンと人工知能(AI)により海岸での密漁者を発見するシステムを開発中です。横須賀市や横須賀海上保安部、県立海洋科学高校と実証実験を始めています。横須賀沿岸でサザエやアワビの密漁を防ぎ、漁業関係者が受ける被害の軽減や水産資源の保護に

貢献できるでしょう。このような活動がいくつも動いていて、私もすべてを把握できないほどです。

教員の活動の輪に巻き込まれ 学生は自ら歩み始める

社会連携だけでなく、教員の連携が活発なのも関東学院大学の良いところです。理工学部の新家弘也講師の研究室と国際文化学部の高井啓介教授のゼミが、今年からキャンパス内でホップの栽培を始めました。「関東学院大学カンパイプロジェクト」と言い、クラフトビール会社の協力を得て最終的にビールを造る計画です。私も参加していますが、栄養学部や建築・環境学部の教員も加わり、学部を超えて教員の活動が広がり、学生が巻き込まれて動いていくのも関東学院大学らしい動きです。

関東学院大学の学生たちは、元々、どちらかと言えば大人しく、自分からどんどん前に行くタイプではありません。入学したての頃には「一歩前に」というよりも「半歩前に」という雰囲気です。それが学外で課題を見つけ教室で学び、学内で何かに巻き込まれるうちに、自らどんどん歩み始める。そんな学生が次々出てくるのが関東学院大学の教育成果と言えるでしょう。



関東学院大学
小山 厳也 学長
Koyama Yoshinari



K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/>